

目次 Contents

32	I. 保険会社の主要な業務に関する事項 Statements on Main Areas of Business
	1. 日本における直近の事業年度における事業の概況 Management Discussion and Analysis
33	2. 日本における直近の5事業年度における主要な業務の状況を示す指標 Financial Highlights
	3. 日本における直近の2事業年度 (特に指定のあるものを除く) における 業務の状況を示す指標等 Summary of Business Performance for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)
42	4. 責任準備金の残高の内訳 Underwriting Reserves
	5. 期首時点支払備金 (見積り額) の当期末状況 (ラン・オフ・リザルト) Loss Reserve Development for Prior Accident Years
43	6. 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表 Ultimate Loss Development by Accident Year
44	II. 直近の2事業年度 (特に指定のあるものを除く) における財産の状況 Financial Statements for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)
	1. 計算書類 Financial Documents
52	2. 日本におけるリスク管理債権の状況 Status of Loans with High Risks
	3. 元本補てん契約のある信託に係る貸出金の状況 Status of Loans Involving Trusts with Contracts for Replacement of Losses
	4. 日本における債務者区分に基づいて区分された債権 Loans Classified by Borrower's Status
53	5. 日本における保険会社に係る保険金等の支払能力の充実の状況 (単体ソルベンシー・マージン比率) Solvency Margin Ratio (non-consolidated)
54	6. 日本における時価情報 Current Market Values

I. 保険会社の主要な業務に関する事項

Statements on Main Areas of Business

1. 日本における直近の事業年度における事業の概況

Management Discussion and Analysis

チューリッヒ保険会社(チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド)の平成29年4月1日～平成30年3月31日(2017年4月1日～2018年3月31日)の事業概況を報告します。

事業概況

当期は前期に引続き、主として直販チャンネルを通じたリスク細分型自動車保険、クレジットカード会社など提携チャンネルを通じた傷害保険、ブローカーチャンネルを通じた企業向け火災保険を積極的に販売してまいりました。

当期は、保険引受収益34,613百万円(9.9%減)、資産運用収益727百万円(137.1%増)、その他経常収益140百万円(53.6%減)を合計した経常収益が前期に比べて3,532百万円、9.1%減収し35,481百万円となりました。一方、保険引受費用5,029百万円(72.5%減)、資産運用費用22百万円(52.7%減)、営業費及び一般管理費30,310百万円(48.8%増)、その他経常費用45百万円(1.5%増)を合計した経常費用は前期に比べて、3,322百万円、8.6%減少し35,407百万円となり、経常利益を73百万円計上いたしました。これに特別損益124百万円および法人税等250百万円を加減した結果、当期純損失を300百万円計上いたしました。

保険引受の概況については、正味収入保険料は前期に比べ5,910百万円減少し(16.3%減)、30,448百万円となりました。その内訳は、以下のとおりです。

元受正味保険料は、前期に比べ4,810百万円増加し(5.9%増)、86,348百万円を計上しました。

受再正味保険料は、前期に比べ281百万円減少し(11.4%減)、2,192百万円を計上しました。

支払再保険料は、前期に比べ10,439百万円増加し(21.9%増)、59,092百万円を計上しました。

支払再保険料の増加は、自動車保険のグループ内への比例出再保険を拡大したことによるものです。

一方、正味支払保険金は17,795百万円(14.2%減)となり、損害調査費3,286百万円(1.4%減)を加えて算出した正味損害率は69.2%となりました。

また、保険引受に係る営業費及び一般管理費30,271百万円(48.9%増)に諸手数料及び集金費△16,111百万円(137.9%減)を加えて算出した正味事業費率は46.5%となりました。

諸手数料及び集金費の減少は、自動車保険のグループ内への比例出再保険を拡大したことによるものです。

これらに支払備金繰入額、責任準備金繰入額等を加減した結果、保険引受損益は687百万円の損失となりました。

資産運用の概況については、当期末の総資産は、前期末に比べ12,595百万円減少して(16.5%減)63,787百万円となりました。このうち有価証券等の運用資産は、前期末に比べ1,555百万円減少して(3.3%減)45,972百万円となりました。

対処すべき課題

当決算期間における我が国経済は、海外経済が緩やかな成長を続けるもとで、きわめて緩和的な金融環境と政府の大型経済政策の効果を背景に、景気の拡大が続きました。

このような経営環境のもと、当社はデジタル化の加速、パーソナライゼーションの充実、オペレーションプラットフォームの強化を軸とした経営戦略に基づき、高品質なサービスの提供およびオペレーション効率の改善を着実に進めております。少子高齢化による社会構造の変化、自動車の安全技術の進歩などの環境変化に着実に対応し、収益性と成長性のバランスがとれた成長戦略の推進に注力するとともに、顧客満足度の向上とリスク管理態勢の高度化など経営管理態勢の一層の強化に取り組んでまいります。

(注)保険料等の金額は記載単位未満を切り捨てて表示し、増減率等の比率は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位まで表示しております。

2. 日本における直近の5事業年度における主要な業務の状況を示す指標

Financial Highlights

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

項目	Item	平成25年度 2013	平成26年度 2014	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
経常収益	Ordinary Income	44,003	49,222	50,008	39,014	35,481
経常利益(△は経常損失)	Ordinary Profit (or Loss)	△2,116	△2,812	1,364	283	73
当期純利益(△は当期純損失)	Net Profit (or Loss)	△2,100	△3,740	935	99	△300
持込資本金	Brought in Capital	933	2,933	5,933	5,933	5,933
純資産額	Net Assets	6,925	5,618	9,322	9,578	9,094
総資産額	Total Assets	57,070	62,443	62,458	76,383	63,787
責任準備金残高	Underwriting Reserve	20,835	23,268	18,680	19,616	17,416
貸付金残高	Loans	—	—	—	—	—
有価証券残高	Securities	46,220	51,024	46,338	45,132	44,214
単体ソルベンシー・マージン比率	Solvency Margin Ratio (non-consolidated)	487.2%	453.0%	564.8%	596.6%	624.1%
内務職員数	Number of Staff	638人	688人	786人	800人	805人
正味収入保険料	Net Premiums Written	43,239	48,415	43,027	36,359	30,448

(注)1. 内務職員数には日本における代表者を含めて表示しております。

2. 平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

3. 日本における直近の2事業年度(特に指定のあるものを除く)における業務の状況を示す指標等

Summary of Business Performance for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)

(1) 主要な業務の状況を示す指標等(3事業年度) Three Years Underwriting Results

正味収入保険料 Net Premiums Written

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	132	151	132
海上	Marine	1,548	290	△29
傷害	Personal Accident	12,896	13,547	17,190
自動車	Voluntary Automobile	27,885	22,137	12,979
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	△0	—	—
その他	Miscellaneous	565	232	175
(うち賠償責任)	Liability	(506)	(199)	(171)
合計	Total	43,027	36,359	30,448

(注) 正味収入保険料とは、元受及び受再契約の収入保険料から出再契約の支払再保険料を控除したものです。

元受正味保険料 Direct Net Premiums Written

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	4,485	3,989	4,112
海上	Marine	309	302	396
傷害	Personal Accident	34,887	37,810	40,797
自動車	Voluntary Automobile	36,357	36,967	38,634
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	2,514	2,468	2,408
(うち賠償責任)	Liability	(1,813)	(1,789)	(1,872)
合計	Total	78,554	81,538	86,348

(注) 元受正味保険料とは、元受保険料から元受解約返戻金及び元受その他返戻金を控除したものです。

受再正味保険料 Assumed Net Premiums Written

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	949	840	798
海上	Marine	1,495	918	650
傷害	Personal Accident	96	111	52
自動車	Voluntary Automobile	33	27	28
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	△0	—	—
その他	Miscellaneous	696	576	662
(うち賠償責任)	Liability	(267)	(133)	(106)
合計	Total	3,272	2,473	2,192

(注) 受再正味保険料とは、受再契約に係る収入保険料から受再解約返戻金及び受再その他返戻金を控除したものです。

支払再保険料 Reinsurance Premiums Ceded

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	5,302	4,677	4,777
海上	Marine	257	930	1,076
傷害	Personal Accident	22,088	24,373	23,659
自動車	Voluntary Automobile	8,505	14,858	25,682
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	2,645	2,811	2,896
(うち賠償責任)	Liability	(1,574)	(1,724)	(1,807)
合計	Total	38,799	47,652	58,092

(注) 支払再保険料とは、出再契約に係る支払保険料から出再保険返戻金及びその他の再保険収入を控除したものです。

解約返戻金 Cancelled & Returned Premium

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	3	12	2
海上	Marine	0	0	6
傷害	Personal Accident	47	141	22
自動車	Voluntary Automobile	762	804	889
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	34	45	15
(うち賠償責任)	Liability	(27)	(38)	(15)
合計	Total	848	1,003	936

(注) 解約返戻金とは、元受解約返戻金及び受再解約返戻金の合計額です。

保険引受利益 Underwriting Profit

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	△216	△257	△246
海上	Marine	114	677	167
傷害	Personal Accident	221	△1,497	△523
自動車	Voluntary Automobile	1,497	391	△53
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	—	—	—
その他	Miscellaneous	△566	496	△30
(うち賠償責任)	Liability	(△629)	(485)	(△92)
合計	Total	1,050	△190	△687

(注) 1. 保険引受利益=保険引受収益-保険引受費用-保険引受に係る営業費及び一般管理費±その他収支

2. その他収支とは、自動車損害賠償責任保険等における法人税相当額等であります。

3. 平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を避及補正した数値を使用しております。

正味支払保険金 Net Claims Paid

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
火災	Fire	28	47	53
海上	Marine	989	487	10
傷害	Personal Accident	3,918	3,872	4,059
自動車	Voluntary Automobile	23,247	16,193	13,524
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	144	144	147
(うち賠償責任)	Liability	(134)	(128)	(141)
合計	Total	28,328	20,745	17,795

(注) 正味支払保険金とは、元受及び受再契約の支払保険金から出再契約による回収再保険金を控除したものです。

元受正味保険金 Direct Net Claims Paid

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		2015	2016	2017
火災	Fire	60	58	1,223
海上	Marine	41	54	92
傷害	Personal Accident	12,110	12,134	12,495
自動車	Voluntary Automobile	19,774	20,202	20,454
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	—	—
その他	Miscellaneous	362	856	1,037
(うち賠償責任)	Liability	(338)	(812)	(839)
合計	Total	32,349	33,305	35,302

(注)元受正味保険金とは、元受契約に係る支払保険金から元受契約に係る求償等による回収金を控除したものです。

受再正味保険金 Assumed Net Claims Paid

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		2015	2016	2017
火災	Fire	649	164	78
海上	Marine	979	851	405
傷害	Personal Accident	50	36	43
自動車	Voluntary Automobile	18	19	16
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	181	212	200
(うち賠償責任)	Liability	(59)	(38)	(57)
合計	Total	1,880	1,284	745

(注)受再正味保険金とは、受再契約に係る支払保険金から受再契約に係る求償等による回収金を控除したものです。

回収再保険金 Reinsurance Claims Recovered

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		2015	2016	2017
火災	Fire	681	175	1,249
海上	Marine	31	417	487
傷害	Personal Accident	8,242	8,298	8,478
自動車	Voluntary Automobile	△3,454	4,028	6,947
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	—	—
その他	Miscellaneous	399	924	1,090
(うち賠償責任)	Liability	(263)	(722)	(755)
合計	Total	5,901	13,845	18,252

(注)1. 回収再保険金とは、出再契約に係る回収保険金から出再契約に係る返還金を控除したものです。

2. 平成27年度の自動車の数値がマイナスになっているのは、グループ内への比例出再保険を開始したことによるものです。

(2) 保険契約に関する指標等 Insurance Analysis

契約者配当金 Dividend to Policyholders

該当ありません None

正味損害率、正味事業費率及びその合算率(3事業年度) Three Years Net Loss, Net Expense & Combined Ratio to Net Premiums Written

(単位:%/Unit: %)

種目	平成27年度 (2015)			平成28年度 (2016)			平成29年度 (2017)		
	正味損害率	正味事業費率	合算率	正味損害率	正味事業費率	合算率	正味損害率	正味事業費率	合算率
Line of Business	Net Loss Ratio	Net Expense Ratio	Combined Ratio	Net Loss Ratio	Net Expense Ratio	Combined Ratio	Net Loss Ratio	Net Expense Ratio	Combined Ratio
火災	53.0	208.5	261.5	56.2	215.6	271.8	70.1	205.8	275.9
海上	68.0	49.6	117.6	180.9	71.9	252.8	—	—	—
傷害	35.6	52.6	88.2	34.5	56.7	91.2	29.6	66.5	96.1
自動車	91.8	30.7	122.5	84.0	22.9	106.9	120.8	17.4	138.2
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	36.6	93.4	130.0	86.8	111.5	198.3	115.8	126.7	242.5
(うち賠償責任)	(37.3)	(101.4)	(138.7)	(86.7)	(95.9)	(182.6)	(109.6)	(153.3)	(262.9)
合計	73.3	39.3	112.6	66.2	37.3	103.5	69.2	46.5	115.7

(注)1. 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

2. 正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)÷正味収入保険料

3. 合算率=正味損害率+正味事業費率

出再控除前の発生損害率、事業費率及びその合算率(3事業年度) Three Years Loss, Expense & Combined Ratio before Recovery by Reinsurance

(単位:%/Unit:%)

種目 Line of Business	平成27年度 (2015)			平成28年度 (2016)			平成29年度 (2017)		
	発生損害率 Incurred Loss Ratio	事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	発生損害率 Incurred Loss Ratio	事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio	発生損害率 Incurred Loss Ratio	事業費率 Expense Ratio	合算率 Combined Ratio
火災 Fire	△ 7.7	17.2	9.5	△ 15.3	20.1	4.8	△ 16.7	22.3	5.6
海上 Marine	42.1	40.9	83.0	35.7	39.8	75.5	53.0	47.4	100.4
傷害 Personal Accident	38.3	56.2	94.5	39.0	65.2	104.2	28.4	60.7	89.1
(医療) Medical	(10.9)	(5,348.1)	(5,359.0)	(18.9)	(1,072.9)	(1,091.8)	(22.9)	(156.2)	(179.1)
自動車 Voluntary Automobile	67.8	32.5	100.3	73.4	31.5	104.9	63.1	29.9	93.0
その他 Miscellaneous	47.2	47.3	94.5	△ 1.6	43.4	41.8	87.6	50.9	138.5
(うち賠償責任) Liability	(91.4)	(60.2)	(151.6)	(△8.2)	(49.6)	(41.4)	(14.7)	(57.2)	(71.9)
合計 Total	48.7	42.3	91.0	48.6	46.2	94.8	43.3	44.8	88.1

(注) 1. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。

2. 発生損害率=(出再控除前の発生損害額+損害調査費)÷出再控除前の既経過保険料

3. 事業費率=(支払諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)÷出再控除前の既経過保険料

4. 合算率=発生損害率+事業費率

5. 出再控除前の発生損害額=支払保険金+出再控除前の支払備金積増額

6. 出再控除前の既経過保険料=収入保険料-出再控除前の未経過保険料積増額

7. 平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を避及補正した数値を使用しております。

国内契約・海外契約別の収入保険料の割合(3事業年度) Three Years Ratio of Premiums Written (by Domestic Contract and Overseas Contract)

(単位:%/Unit:%)

区分	Category	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
国内契約	Domestic Contracts	97.1	98.1	98.4
海外契約	Overseas Contracts	2.9	1.9	1.6

(注) 上表は、収入保険料(元受正味保険料(除く収入積立保険料)と受再正味保険料の合計)について国内契約及び海外契約の割合を記載しております。

出再を行った再保険者の数と出再保険料の上位5社の割合 Numbers of Reinsurers Ceded & Share of Top Five Reinsurers of Ceded Premiums

(単位:%/Unit:%)

項目	Item	平成28年度 2016	平成29年度 2017
出再先保険会社の数	Number of Insurance Companies to which Premiums were Ceded	1(-)	1(-)
出再保険料のうち上位5社の 出再先に集中している割合	Ratio Ceded to Top Five Reinsurers	100.0(-)	100.0(-)

(注) 1. 出再先保険会社の数は、特約再保険を1,000万円以上出再している再保険者(プール出再を含む)を対象としています。

2. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りません。)

出再保険料の格付ごとの割合 Share for Each Rating of Premiums Ceded

(単位:%/Unit:%)

格付区分	Rating Category	平成28年度 2016	平成29年度 2017
A以上	A and over	100.0(-)	100.0(-)
BBB以上	BBB and over	0.0	0.0
その他	Other	0.0	0.0
合計	Total	100.0(-)	100.0(-)

(注) 1. 特約再保険を1,000万円以上出再している再保険者を対象としています。ただし、再保険プールを含んでいません。

2. 格付区分は、以下の方法により区分しています。

スタンダード&プアーズ社とムーディーズ社の格付を使用し、両社の格付が異なる場合は、低い格付を使用しています。

3. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りません。)

未収再保険金(3事業年度) Three Years Reinsurance Claims Receivable

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

未収再保険金の推移 種目計	Reinsurance Recoverable All Products	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
1. 年度開始時の未収再保険金	Reinsurance Recoverable: Beginning of year Balance	1,676(-)	3,090(-)	15,963(-)
2. 当該年度に回収できる事由が 発生した額	Reinsurance Recoverable Recognized during fiscal year	5,901(-)	13,845(-)	18,252(-)
3. 当該年度回収等	Reinsurance Recovered during fiscal year	4,487(-)	972(-)	28,762(-)
4. 年度末の未収再保険金(1+2-3)	Reinsurance Recoverable: End of year Balance	3,090(-)	15,963(-)	5,452(-)

(注) 1. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。

2. ()内は、第三分野保険に関する数値を表しております。(ただし、保険業法施行規則第71条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限りません。)

(3) 経理に関する指標等 Reserve and Equity

支払備金(3事業年度) Three Years Loss Reserves

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
		2015	2016	2017
火災	Fire	43	76	68
海上	Marine	867	288	101
傷害	Personal Accident	4,247	4,569	5,419
自動車	Voluntary Automobile	11,712	10,407	7,952
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	0	0	0
その他	Miscellaneous	936	420	257
(うち賠償責任)	Liability	(861)	(365)	(230)
合計	Total	17,807	15,763	13,798

責任準備金(3事業年度) Three Years Underwriting Reserves

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末
		2015	2016	2017
火災	Fire	2,098	2,070	2,075
海上	Marine	648	104	104
傷害	Personal Accident	3,831	6,184	6,506
自動車	Voluntary Automobile	11,230	10,599	8,129
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	9	9	9
その他	Miscellaneous	862	647	591
(うち賠償責任)	Liability	(523)	(365)	(314)
合計	Total	18,680	19,616	17,416

(注)平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度末の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

責任準備金積立水準 Underwriting Reserves Saving Level

(単位:%/Unit: %)

区分	Item	平成28年度末	平成29年度末
		2016	2017
積立方式	Reserving Method		
標準責任準備金対象契約	Standard Underwriting Reserve	標準責任準備金	標準責任準備金
標準責任準備金対象外契約	Standard Underwriting Reserve Others	—	—
積立率	Reserve Saving Ratio	100.0	100.0

- (注) 1. 積立方式及び積立率は、保険業法第3条第5項第1号に掲げる保険に係る保険契約及び保険業法第3条第5項第1号に掲げる保険を主たる保険としている保険契約を除いております。
 2. 保険料積立金及び積立保険に係る払戻積立金以外について積立方式という概念がないため、積立方式は保険料積立金及び積立保険に係る払戻積立金について記載しております。
 3. 積立率=(実際に積立している普通責任準備金+払戻積立金)÷(下記(1)~(3)の合計額)
 (1) 標準責任準備金対象契約に係る平成8年大蔵省告示第48号に定める方式により計算した保険料積立金及び払戻積立金(保険業法施行規則第68条第2項に定める保険契約に限る)
 (2) 標準責任準備金対象外契約に係る平準純保険料式により計算した平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る保険料積立金、保険業法施行規則第68条第2項に定める保険契約以外の保険契約で平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る払戻積立金並びに平成13年7月1日以前に保険期間が開始する保険契約に係る普通責任準備金及び払戻積立金
 (3) 平成13年7月1日以降に保険期間が開始する保険契約に係る未経過保険料

引当金明細表(貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額を含む)

Detail Listing of Liability Reserves (Including Allowance for Uncollectible Accounts as of Closing and either Increase or Decrease during the Period)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成28年度(2016)		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
区分	Item	Balance at the beginning of the year	Increase during the year	Decrease during the year	Balance at the end of the year
一般貸倒引当金	Reserve for Ordinary Bad Debts	4	1	—	5
個別貸倒引当金	Reserve for Individual Bad Debts	1	—	△1	—
特定海外債権引当勘定	Reserve for Specific Foreign Loans	—	—	—	—
貸倒引当金合計	Total Reserves for Bad Debts	5	0	—	5
退職給付引当金	Reserve for Retirement Benefits	65	—	△17	48
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	154	17	—	171

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成29年度(2017)		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
区分	Item	Balance at the beginning of the year	Increase during the year	Decrease during the year	Balance at the end of the year
一般貸倒引当金	Reserve for Ordinary Bad Debts	5	—	△5	0
個別貸倒引当金	Reserve for Individual Bad Debts	—	0	—	0
特定海外債権引当勘定	Reserve for Specific Foreign Loans	—	—	—	—
貸倒引当金合計	Total Reserves for Bad Debts	5	—	△4	0
退職給付引当金	Reserve for Retirement Benefits	48	14	—	62
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	171	16	—	188

貸付金償却 Loss for Write-Down of Loans

該当ありません None

資本金等の明細表(持込資本金・供託金・その他積立金) Capital (Brought in Capital, Deposit for License, and Other Reserve Fund)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成28年度 (2016)		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
区分	Item	Balance at the beginning of the year	Increase during the year	Decrease during the year	Balance at the end of the year
持込資本金	Brought in Capital	5,933	—	—	5,933
供託金	Deposit for License	200	—	—	200
その他積立金	Other Reserve Fund	—	—	—	—

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成29年度 (2017)		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
区分	Item	Balance at the beginning of the year	Increase during the year	Decrease during the year	Balance at the end of the year
持込資本金	Brought in Capital	5,933	—	—	5,933
供託金	Deposit for License	200	—	—	200
その他積立金	Other Reserve Fund	—	—	—	—

損害率の上昇に対する経常利益又は経常損失の変動 Pro-forma Impact of Loss Ratio (Up by 1%) on Ordinary Profit or Loss

損害率の上昇シナリオ	地震保険と自動車損害賠償責任保険を除く、すべての保険種目について、均等に発生損害率が1%上昇すると仮定します。		
計算方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 増加する発生損害額=既経過保険料 X 1% ○ 増加する発生損害額のうち、正味支払保険金、支払備金積増額の内訳については、当年度発生事故におけるそれぞれの割合により按分しております。 ○ 増加する異常危険準備金取崩額=正味支払保険金の増加を考慮した取崩額-決算時取崩額 ○ 経常利益の減少額=増加する発生損害額-増加する異常危険準備金取崩額 		
経常利益の減少額	平成28年度(2016)	374百万円	(注)異常危険準備金残高の取崩額 10百万円
Impact on Ordinary Profit	平成29年度(2017)	283百万円	(注)異常危険準備金残高の取崩額 44百万円

事業費(含む損害調査費)(3事業年度) Three Years of Expenses Including Loss Adjustment Expenses

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

区分	Category	平成27年度 2015	平成28年度 2016	平成29年度 2017
人件費	Personnel Expenses	8,241	8,451	8,481
物件費	Nonpersonnel Expenses	13,951	14,909	24,786
税金	Taxes	386	346	328
火災予防拠出金及び 交通事故予防拠出金	Fire Prevention Contributions & Traffic Accident Prevention Contributions	—	—	—
保険契約者保護機構に対する負担金	Policy Holders Protection Corporation Contributions	—	—	—
諸手数料及び集金費	Various Fees & Collection Expenses	△ 2,410	△ 6,772	△ 16,111
合計	Total	20,168	16,934	17,485

(注)1. 金額は損益計算書における「損害調査費」、「営業費及び一般管理費」並びに「諸手数料及び集金費」の合計額であります。

2. 前期まで物件費に含めていた再保険による元受コストの回収額について、当期より諸手数料及び集金費に含めて表示することとしました。
対象金額は、前期が78億円、当期が60億円です。

(4)資産運用に関する指標等(3事業年度) Three Years of Investments

資産運用の概況 Investment Summary

(単位:百万円、%/Unit: Yen in millions,%)

区分	Item	平成27年度末(2015)		平成28年度末(2016)		平成29年度末(2017)	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
預貯金	Deposits	3,294	5.3	2,156	2.8	1,350	2.1
コールローン	Call Loans	—	—	—	—	—	—
買現先勘定	Bonds Trading with Repurchase Agreement (Gensaki-buy)	—	—	—	—	—	—
債券貸借取引 支払保証金	Bonds Paid for Transactions in Debentures	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	Monetary Receivables Bought	—	—	—	—	—	—
商品有価証券	Commodities Securities	—	—	—	—	—	—
金銭の信託	Money Trusts	—	—	—	—	—	—
有価証券	Securities	46,338	74.2	45,132	59.1	44,214	69.3
貸付金	Loans	—	—	—	—	—	—
土地・建物	Land & Buildings	272	0.4	239	0.3	408	0.6
運用資産計	Total Investment Assets	49,905	79.9	47,528	62.2	45,972	72.1
総資産	Total Assets	62,458	100.0	76,383	100.0	63,787	100.0

利息配当収入の額及び運用利回り Investment Income & Yield on Investments

(単位:百万円、%/Unit: Yen in millions,%)

区分	Item	平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)	
		金額 Amount	利回り Yield	金額 Amount	利回り Yield	金額 Amount	利回り Yield
預貯金	Deposits	0	0.00	0	0.01	0	0.02
コールローン	Call Loans	-	-	-	-	-	-
買現先勘定	Bonds Trading with Repurchase Agreement (Gensaki-buy)	-	-	-	-	-	-
債券貸借取引 支払保証金	Bonds Paid for Transactions in Debentures	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	Monetary Receivables Bought	-	-	-	-	-	-
商品有価証券	Commodities Securities	-	-	-	-	-	-
金銭の信託	Money Trusts	-	-	-	-	-	-
有価証券	Securities	274	0.55	265	0.60	260	0.59
貸付金	Loans	-	-	-	-	-	-
土地・建物	Land & Buildings	-	-	-	-	-	-
小計	Sub-Total	274	0.54	266	0.56	260	0.56
その他	Other	0	-	0	-	0	-
合計	Grand Total	274	-	266	-	260	-

(注) 1. 収入金額は損益計算書における「利息及び配当金収入」の金額です。

2. 平均運用額は原則として各月末残高(取得原価又は償却原価)の平均に基づいて算出しております。

海外投融資残高・構成比及び利回り Investments in Foreign Countries

(単位:百万円、%/Unit: Yen in millions,%)

区分	Item	平成27年度末(2015)		平成28年度末(2016)		平成29年度末(2017)	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
外貨建	Foreign Currency Denominated						
外国公社債	Foreign Public and Corporate Bonds	-	-	-	-	-	-
外国株式	Foreign Stocks	-	-	-	-	-	-
その他	Other	287	3.3	148	2.8	39	0.6
外貨建資産計	Total Foreign Currency Denominated Assets	287	3.3	148	2.8	39	0.6
円貨建	Yen Denominated						
非居住者貸付	Loan for Nonresidents	-	-	-	-	-	-
外国公社債	Foreign Public and Corporate Bonds	8,472	96.7	5,129	97.2	6,767	99.4
その他	Other	-	-	-	-	-	-
円貨建資産計	Total Yen Denominated Assets	8,472	96.7	5,129	97.2	6,767	99.4
合計	Total	8,759	100.0	5,277	100.0	6,807	100.0
海外投融資利回り	Yield on Foreign Loans & Investment		0.50		0.50		0.35

商品有価証券の平均残高・売買高 Commodities Securities

該当ありません None

保有有価証券の種類別の残高及び合計に対する構成比 Owned Securities

(単位:百万円、%/Unit: Yen in millions,%)

区分	Item	平成27年度末(2015)		平成28年度末(2016)		平成29年度末(2017)	
		金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total	金額 Amount	構成比 Percentage of Total
国債	Government Bonds	9,890	21.3	8,660	19.2	2,472	5.6
地方債	Municipal Bonds	401	0.9	384	0.9	404	0.9
社債	Corporate Bonds	20,326	43.9	23,731	52.6	26,911	60.9
株式	Stocks	-	-	-	-	-	-
外国証券	Foreign Securities	8,472	18.3	5,129	11.4	6,767	15.3
その他の証券	Other Securities	7,247	15.6	7,227	15.9	7,657	17.3
合計	Total	46,338	100.0	45,132	100.0	44,214	100.0

保有有価証券利回り Yield on Securities by Item

(単位:%/Unit: %)

区分	Item	平成27年度(2015)	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)
公社債	Public and Corporate Bonds	0.21	0.14	0.12
株式	Stocks	-	-	-
外国証券	Foreign Securities	0.51	0.51	0.35
その他の証券	Other Securities	1.92	2.92	3.06
合計	Total	0.55	0.60	0.59

有価証券の種類別の残存期間別残高 Listing of Current Maturity of Securities by Item

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成27年度末 (2015)		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	Under 1 Year	Over 1 Under 3 Years	Over 3 Under 5 Years	Over 5 Under 7 Years	Over 7 Under 10 Years	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	200	9,136	—	—	—	552	9,890
地方債	Municipal Bonds	252	114	34	—	—	—	401
社債	Corporate Bonds	5,982	11,150	2,729	51	412	—	20,326
株式	Stocks	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	Foreign Securities	4,019	3,733	719	—	—	—	8,472
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	7,247	7,247
合計	Total	10,454	24,134	3,484	51	412	7,800	46,338

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成28年度末 (2016)		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	Under 1 Year	Over 1 Under 3 Years	Over 3 Under 5 Years	Over 5 Under 7 Years	Over 7 Under 10 Years	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	6,907	—	—	—	1,703	49	8,660
地方債	Municipal Bonds	31	188	149	10	5	—	384
社債	Corporate Bonds	6,411	11,271	4,325	1,360	362	—	23,731
株式	Stocks	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	Foreign Securities	1,811	2,814	403	99	—	—	5,129
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	7,227	7,227
合計	Total	15,161	14,274	4,877	1,471	2,071	7,276	45,132

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

平成29年度末 (2017)		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超 (注)	合計
区分	Item	Under 1 Year	Over 1 Under 3 Years	Over 3 Under 5 Years	Over 5 Under 7 Years	Over 7 Under 10 Years	Over 10 Years	Total
国債	Government Bonds	—	—	—	134	2,225	112	2,472
地方債	Municipal Bonds	79	219	85	14	5	—	404
社債	Corporate Bonds	5,278	11,518	6,968	2,939	206	—	26,911
株式	Stocks	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	Foreign Securities	1,502	911	2,807	1,320	226	—	6,767
その他の証券	Other Securities	—	—	—	—	—	7,657	7,657
合計	Total	6,860	12,649	9,861	4,409	2,663	7,769	44,214

(注)期間の定めのないものを含まず。

業種別保有株式の額 Listing of Stocks by Industry

該当ありません None

貸付金の残存期間別の残高 Listing of Current Maturity of Loans by Category

該当ありません None

担保別貸付金残高 Listing of Loans by Type of Collateral Secured

該当ありません None

用途別の貸付金残高及び構成比 Loans by Designated Use

該当ありません None

業種別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合 Loans by Industry

該当ありません None

規模別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合 Loans by Debtor (Corporate) Size

該当ありません None

有形固定資産及び有形固定資産合計の残高 Fixed Assets

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

区分	Item	平成27年度末(2015)	平成28年度末(2016)	平成29年度末(2017)
土地	Land	—	—	—
(営業用)	For Business	(—)	(—)	(—)
(賃貸用)	For Investment	(—)	(—)	(—)
建物	Buildings	272	239	408
(営業用)	For Business	(272)	(239)	(408)
(賃貸用)	For Investment	(—)	(—)	(—)
建設仮勘定	Construction in Progress	—	—	—
(営業用)	For Business	(—)	(—)	(—)
(賃貸用)	For Investment	(—)	(—)	(—)
合計	Total	272	239	408
(営業用)	For Business	(272)	(239)	(408)
(賃貸用)	For Investment	(—)	(—)	(—)
リース資産	Lease	6	23	16
その他の有形固定資産	Other	142	101	240
有形固定資産合計	Total	421	364	665

(5) 特別勘定に関する指標 Segregated Account

特別勘定資産残高 Segregated Account

該当ありません None

特別勘定資産 Segregated Assets

該当ありません None

特別勘定の運用収支 Segregated Result

該当ありません None

4. 責任準備金の残高の内訳

Underwriting Reserves

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	普通責任準備金 Unearned Premium Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
平成27年度末 (2015)							
火災	Fire	125	1,973	—	—	—	2,098
海上	Marine	245	402	—	—	—	648
傷害	Personal Accident	1,539	2,281	—	10	—	3,831
自動車	Voluntary Automobile	10,670	559	—	—	—	11,230
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	9	—	—	—	—	9
その他	Miscellaneous	292	570	—	—	—	862
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(224)	(298)	—	—	—	(523)
合計	Total	12,882	5,787	—	10	—	18,680

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	普通責任準備金 Unearned Premium Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
平成28年度末 (2016)							
火災	Fire	97	1,973	—	—	—	2,070
海上	Marine	—	104	—	—	—	104
傷害	Personal Accident	3,623	2,552	—	8	—	6,184
自動車	Voluntary Automobile	10,154	444	—	—	—	10,599
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	9	—	—	—	—	9
その他	Miscellaneous	106	540	—	—	—	647
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(94)	(270)	—	—	—	(365)
合計	Total	13,991	5,615	—	8	—	19,616

(注) 平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度末の数値は変更の影響を避け補正した数値を使用しております。

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

種目	Line of Business	普通責任準備金 Unearned Premium Reserves	異常危険準備金 Catastrophe Reserves	危険準備金 Risk Reserves	払戻積立金 Refund Reserves	契約者配当準備金等 Reserve for Policyholder Dividends	合計 Total
平成29年度末 (2017)							
火災	Fire	102	1,973	0	—	—	2,075
海上	Marine	0	104	—	—	—	104
傷害	Personal Accident	3,601	2,896	0	8	—	6,506
自動車	Voluntary Automobile	7,867	261	—	—	—	8,129
自動車損害賠償責任	Compulsory Automobile Liability	9	—	—	—	—	9
その他	Miscellaneous	103	487	—	—	—	591
(うち賠償責任保険)	(Liability)	(93)	(220)	—	—	—	(314)
合計	Total	11,684	5,723	0	8	—	17,416

5. 期首時点支払備金(見積り額)の当期末状況(ラン・オフ・リザルト)

Loss Reserve Development for Prior Accident Years

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

会計年度 Fiscal year	期首支払備金 Beginning Balance	前期以前発生事故に係る 当期支払保険金 Paid during year	前期以前発生事故に係る 当期末支払備金 Ending Balance	当期把握 見積り差額 Development
平成25年度 (2013)	26,113	14,524	13,782	△ 2,193
平成26年度 (2014)	28,184	13,881	15,685	△ 1,383
平成27年度 (2015)	32,567	13,812	13,938	4,816
平成28年度 (2016)	35,842	14,681	16,616	4,544
平成29年度 (2017)	36,652	16,305	14,419	5,928

(注) 1. 国内元受契約に係る出再控除前の金額であります。

2. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しております。

3. 当期把握見積り差額=期首支払備金-(前期以前発生事故に係る当期支払保険金+前期以前発生事故に係る当期末支払備金)

6. 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表

Ultimate Loss Development by Accident Year

自動車保険 Automobile Insurance

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	平成25年度 2013			平成26年度 2014			平成27年度 2015			平成28年度 2016			平成29年度 2017		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	19,481			19,893			22,061			22,070			22,291		
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve															
1年後 The second fiscal year	19,974	1.025	493	19,919	1.001	25	21,973	0.996	△ 88	21,918	0.993	△ 152			
2年後 The third fiscal year	20,008	1.002	33	19,956	1.002	37	21,547	0.981	△ 425						
3年後 The fourth fiscal year	20,172	1.008	164	19,840	0.994	△ 116									
4年後 The fifth fiscal year	20,123	0.998	△ 49												
最終損害見積り額 Ultimate Loss		20,123			19,840			21,547			21,918			22,291	
累計保険金 Accumulated Paid Loss		19,120			18,734			18,700			17,396			12,895	
支払備金 Loss Reserve		1,003			1,106			2,846			4,521			9,395	

傷害保険 Personal Accident Insurance

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	平成25年度 2013			平成26年度 2014			平成27年度 2015			平成28年度 2016			平成29年度 2017		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	12,018			13,989			14,039			13,761			13,659		
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve															
1年後 The second fiscal year	11,952	0.995	△ 66	12,555	0.898	△ 1,433	12,918	0.920	△ 1,121	11,835	0.860	△ 1,925			
2年後 The third fiscal year	11,873	0.993	△ 78	12,360	0.984	△ 195	12,183	0.943	△ 734						
3年後 The fourth fiscal year	11,819	0.995	△ 54	12,039	0.974	△ 320									
4年後 The fifth fiscal year	11,687	0.989	△ 132												
最終損害見積り額 Ultimate Loss		11,687			12,039			12,183			11,835			13,659	
累計保険金 Accumulated Paid Loss		11,524			11,677			11,490			10,582			5,975	
支払備金 Loss Reserve		162			362			693			1,253			7,684	

賠償責任保険 Liability Insurance

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

事故発生年度 Accident year	平成25年度 2013			平成26年度 2014			平成27年度 2015			平成28年度 2016			平成29年度 2017		
	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount	金額 Amount	比率 Development Ratio	変動 Development Amount
事故発生年度末 The first fiscal year	1,079			649			1,703			729			752		
累計保険金 + 支払備金 Accumulated Paid Loss + Loss Reserve															
1年後 The second fiscal year	974	0.903	△ 104	553	0.852	△ 95	1,004	0.590	△ 699	767	1.053	38			
2年後 The third fiscal year	764	0.785	△ 209	535	0.968	△ 17	823	0.820	△ 180						
3年後 The fourth fiscal year	705	0.923	△ 59	379	0.708	△ 156									
4年後 The fifth fiscal year	513	0.728	△ 192												
最終損害見積り額 Ultimate Loss		513			379			823			767			752	
累計保険金 Accumulated Paid Loss		505			344			608			312			44	
支払備金 Loss Reserve		8			34			215			455			708	

(注) 1. 国内元受契約に係る出再控除前の金額であります。

2. 「比率」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度1年間で変動した倍率を記載しております。

3. 「変動」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度1年間で変動した額を記載しております。

II. 直近の2事業年度(特に指定のあるものを除く)における財産の状況

Financial Statements for Past Two-year Period (Excludes items where specifically noted)

1. 計算書類

Financial Documents

(1) 日本における保険業の貸借対照表 Balance Sheets

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

科目	Item	平成28年度 (2017年3月31日現在) As of March 31, 2017	平成29年度 (2018年3月31日現在) As of March 31, 2018
(資産の部)	Assets		
現金及び預貯金	Cash & Deposits	2,156	1,350
預貯金	Deposits	2,156	1,350
有価証券	Investment in Securities	45,132	44,214
国債	Government Bonds	8,660	2,472
地方債	Municipal Bonds	384	404
社債	Corporate Bonds	23,731	26,911
外国証券	Foreign Securities	5,129	6,767
その他の証券	Other Securities	7,227	7,657
有形固定資産	Tangible Fixed Assets	364	665
建物	Buildings	239	408
リース資産	Leased Tangible Assets	23	16
その他の有形固定資産	Furniture & Fixtures	101	240
無形固定資産	Intangible Fixed Assets	2,254	2,598
ソフトウェア	Software	2,254	2,598
その他資産	Other Assets	26,480	14,960
未収保険料	Premiums Receivable	896	926
代理店貸	Agents' Balance	320	442
共同保険貸	Amounts Due from Co-Insurance	178	41
再保険貸	Amounts Due from Reinsurance	143	142
外国再保険貸	Amounts Due for Reinsurance from Foreign Reinsurance Companies	19,827	6,960
未収金	Accounts Receivable	2,387	3,128
未収収益	Accrued Income	46	36
預託金	Deposits Receivable	607	515
仮払金	Suspense Payments	1,979	2,618
その他の資産	Sundry Assets	94	146
繰延税金資産	Deferred Tax Asset	—	—
貸倒引当金	Reserve for Bad Debts	△ 5	0
資産の部合計	Total Assets	76,383	63,787

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

科目	Item	平成28年度	平成29年度
		(2017年3月31日現在) As of March 31, 2017	(2018年3月31日現在) As of March 31, 2018
(負債の部)	Liabilities		
保険契約準備金	Technical Reserve	35,379	31,214
支払備金	Loss Reserves	15,763	13,798
責任準備金	Underwriting Reserves	19,616	17,416
その他負債	Other Liabilities	30,889	22,904
共同保険借	Amounts due to Other Home Insurance Companies for Co-insurance	72	9
再保険借	Amounts due to Other Home Insurance Companies for Reinsurance	1	21
外国再保険借	Amounts due to Other Foreign Insurance Companies for Reinsurance	19,607	9,911
未払法人税等	Accrued Taxes	386	664
預り金	Deposit Payable	161	309
未払金	Accounts Payable	3,306	3,983
仮受金	Suspense Receipts	7,163	7,840
リース債務	Lease Liabilities	26	18
その他の負債	Other Liabilities	163	146
退職給付引当金	Reserve for Retirement Benefits	48	62
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	171	188
繰延税金負債	Deferred Tax Liability	269	198
本支店勘定	Head Office Account	46	123
負債の部合計	Total Liabilities	66,804	54,693

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

科目	Item	平成28年度	平成29年度
		(2017年3月31日現在) As of March 31, 2017	(2018年3月31日現在) As of March 31, 2018
(純資産の部)	Net Assets		
持込資本金	Brought in Capital	5,933	5,933
供託金	Deposit for License	200	200
剰余金	Retained Earnings	2,751	2,450
繰越利益剰余金	Retained Earnings Brought Forward	2,751	2,450
持込資本金等合計	Total Brought in Capital etc.	8,885	8,584
その他有価証券評価差額金	Unrealized Gain /Loss-Investment	693	510
評価・換算差額等合計	Total Unrealized Gain/Loss	693	510
純資産の部合計	Total Net Assets	9,578	9,094
負債及び純資産の部合計	Total Liabilities & Net Assets	76,383	63,787

(注)平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

平成29年度(2017年度)の貸借対照表の注記

- 有価証券の評価基準及び評価方法は次のとおりであります。
 - その他有価証券のうち時価のあるものの評価は、期末日の市場価格等に基づく時価法により行っております。なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、また、売却原価の算定は、移動平均法に基づいております。
 - その他有価証券のうち時価を把握することが極めて困難と認められるものの評価は、移動平均法に基づく原価法又は償却原価法により行っております。
- 有形固定資産の減価償却は、定率法により行っております。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法により行っております。また、ファイナンス・リース取引により取得した有形固定資産の減価償却は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により行っております。
- 無形固定資産に計上している自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。
- 外貨建資産等の本邦通貨への換算は、外貨建取引等会計処理基準に準拠して行っております。
- 貸倒引当金は、資産の自己査定基準及び償却・引当基準に基づき、次のとおり計上しております。

破産、特別清算、手形交換所における取引停止処分等、法的・形式的に経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額等を控除し、その残額を引き当てております。今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力等を総合的に判断して必要と認められる額を引き当てております。

上記以外の債権については、過去の一定期間における貸倒実績等から算出した貸倒実績率を債権額に乗じた額を計上しております。また、すべての債権は上記の基準に基づき、それぞれの資産の所管部が一次査定を実施し、当該部署から独立した財務部もしくはリスク管理部が二次査定を実施し、その査定結果に基づいた引当の計上を行っております。

6. 退職給付引当金は従業員の退職給付に充てるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定率法により、翌期から費用処理することとしております。過去勤務債務は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年間）による定額法により費用処理しております。
7. 価格変動準備金は株式等の価格変動による損失に備えるため、保険業法第199条において準用する同法第115条の規定に基づき計上しております。
8. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。ただし、損害調査費、営業費及び一般管理費等は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等はその他の資産に計上し、5年間で均等償却を行っております。
9. 有形固定資産の減価償却累計額は、1,515百万円であります。
10. 繰延税金資産の総額は3,189百万円であり、繰延税金負債の総額は、198百万円であります。また、繰延税金資産から評価性引当額として控除した額は3,189百万円であります。繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳は、責任準備金1,425百万円、支払備金824百万円であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、その他有価証券に係る評価差額金198百万円であります。
11. ファイナンス・リース取引により使用している重要な有形固定資産として、複合機等があります。
12. 担保に供している資産は現金で、その額は200百万円であり、保険業法第190条に基づき日本における営業のために供託資産として差し入れているものであります。
13. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は次のとおりであります。

(支払備金)

支払備金(出再支払備金控除前、(ロ)に掲げる保険を除く)	35,662百万円
同上に係る出再支払備金	21,863百万円
差引(イ)	13,798百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る支払備金(ロ)	0百万円
計(イ+ロ)	13,798百万円

(責任準備金)

普通責任準備金(出再責任準備金控除前)	30,817百万円
同上に係る出再責任準備金	19,142百万円
差引(イ)	11,674百万円
その他の責任準備金(ロ)	5,741百万円
計(イ+ロ)	17,416百万円

14. 退職給付に関する事項は次のとおりであります。

(1)退職給付債務及びその内訳

イ.退職給付債務	△ 1,589百万円
ロ.年金資産	1,448百万円
ハ.未積立退職給付債務(イ+ロ)	△ 140百万円
ニ.会計基準変更時差異の未処理額	－百万円
ホ.未認識数理計算上の差異	78百万円
ヘ.未認識過去勤務債務	－百万円
ト.貸借対照表計上額の純額(ハ+ニ+ホ+ヘ)	△ 62百万円
チ.前払年金費用	－百万円
リ.退職給付引当金(トーチ)	△ 62百万円

(2)退職給付債務等の計算基礎

退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
割引率	0.52%
期待運用収益率	1.25%
過去勤務債務の額の処理年数	5年
数理計算上の差異の処理年数	5年

15. 金融商品に関する事項は次のとおりであります。

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当社日本支店は、保険業法に基づく損害保険事業を行うための資金を、当社本店からの出資等により調達しております。また、お客様からお預かりした保険料に対して、保険契約準備金の積立を行います。これらの調達資金や保険料は、当社日本支店が定めた資産運用方針に基づき、安全性・流動性の高い金融資産で運用します。デリバティブ取引や貸付・不動産への投資は行いません。

② 金融商品の内容及びそのリスク

主な金融資産は有価証券であり、その内訳は債券、投資信託です。債券、投資信託は純投資目的で保有しています。これらは、発行体の信用リスク、金利の変動リスク、市場価格の変動リスクに晒されています。純投資目的で保有する有価証券は、格付の高いものを対象とします。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

当社日本支店は、リスク管理方針、資産運用リスク管理規程に基づき、金融資産及び保険契約準備金に、金利変動による不利な影響が生じないよう、資産負債管理（ALM）を行っています。具体的な管理プロセスは以下のとおりです。

まず、保険計理人は保険負債のキャッシュフローを計算し、投資委員会（注1）において債券運用の目標デレージョンを決定します。目標デレージョンと実績デレージョンの乖離分析、本社基準の期待ショートフォール（信頼区間99%、1年）、信用リスクの状況を含む市場リスク量と資産配分の状況は、四半期ごとに開催される統合リスク管理委員会（注2）に報告しております。また、信用リスク、金利リスク、市場リスク、流動性リスクについて、四半期ごとにストレステストを実施し、資本に与える影響度を見積ります。

（注1）当社日本支店の経営会議体である経営委員会の統治機構の下、それを補佐する委員会として設置。少なくとも半期ごとに開催。資産運用方針を定め、ALMの手法として想定される保険期間に合致した運用期間を設定します。

（注2）当社日本支店の経営会議体である経営委員会の統治機構の下、それを補佐する委員会として設置。四半期に一度開催。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は保有しておりません。

	貸借対照表計上額	(単位:百万円)	
		時価	差額
①現金及び預貯金	1,350	1,350	—
②有価証券	44,214	44,214	—
その他有価証券	44,214	44,214	—
③未収金	3,128	3,128	—
資産計	48,693	48,693	—
①未払金	3,983	3,983	—
負債計	3,983	3,983	—

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法

資産

① 現金及び預貯金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

② 有価証券

時価はグループ本社の採用する金融情報サービス会社が提供する価格を採用しております。

③ 未収金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

① 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

16. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(2)日本における保険業の損益計算書 Profit and Loss Statements

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

科目	Item	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)
経常収益	Ordinary Income	39,014	35,481
保険引受収益	Underwriting Income	38,404	34,613
正味収入保険料	Net Premiums Written	36,359	30,448
積立保険料等運用益	Investment Income on Deposit Premiums	0	0
支払備金戻入額	Reversal of Outstanding Claims	2,044	1,964
責任準備金戻入額	Reversal of Underwriting Reserves	-	2,200
資産運用収益	Investment Income	306	727
利息及び配当金収入	Interest and Dividend Income	266	260
有価証券売却益	Gain on Sales of Securities	40	467
積立保険料等運用益振替	Transfer of Investment Income on Deposit Premiums	△0	△0
その他経常収益	Other Ordinary Income	302	140
その他の経常収益	Other Operating Income	302	135
経常費用	Ordinary Expenses	38,730	35,407
保険引受費用	Underwriting Expenses	18,263	5,029
正味支払保険金	Net Claims Paid	20,745	17,795
損害調査費	Loss Adjustment Expenses	3,333	3,286
諸手数料及び集金費	Agency Commissions and Brokerage	△ 6,772	△ 16,111
責任準備金繰入額	Provision for Underwriting Reserves	936	-
為替差損	Exchange Loss	21	58
その他保険引受費用	Other Underwriting Expenses	0	0
資産運用費用	Investment Expenses	48	22
有価証券売却損	Loss on Sales of Securities	48	22
営業費及び一般管理費	Operating and General Administrative Expenses	20,373	30,310
その他経常費用	Other Ordinary Expenses	44	45
支払利息	Interest Expenses	0	0
貸倒引当金繰入額	Provision for Bad Debts	0	-
貸倒損失	Bad Debts Loss	1	-
その他の経常費用	Other Operating Expenses	42	44
経常利益(△は経常損失)	Ordinary Profit (or Loss)	283	73
特別利益	Extraordinary Income	0	0
固定資産処分益	Gain on Sales / Disposal of Fixed Assets	0	0
特別損失	Extraordinary Expenses	20	124
固定資産処分損	Loss on Sales or Disposal of Fixed Assets	2	107
価格変動準備金繰入額	Provision for Price Fluctuation Reserve	17	16
税引前当期純利益(△は税引前当期純損失)	Pretax Current Net Profit (or Net Loss)	264	△ 50
法人税及び住民税	Corporate Income Taxes & Other Taxes	165	250
法人税等調整額	Deferred Corporate Income Taxes & Other Taxes	△0	-
法人税等合計	Total Corporate Income Tax etc.	164	250
当期純利益(△は当期純損失)	Net Profit (or Net Loss)	99	△ 300
繰越利益剰余金(当期首残高)	Retained Earnings Brought Forward (Balance at the beginning of the year)	2,651	2,751
繰越利益剰余金	Retained Earnings Carried Forward	2,751	2,450

(注)平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

平成29年度（2017年度）の損益計算書の注記

1. (1) 正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	88,540百万円
支払再保険料	58,092百万円
差引	30,448百万円

(2) 正味支払保険料の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	36,048百万円
回収再保険金	18,252百万円
差引	17,795百万円

(3) 諸手数料及び集金費の内訳は次のとおりであります。

支払諸手数料及び集金費	8,085百万円
出再保険手数料	24,196百万円
差引	△ 16,111百万円

(4) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前、(口)に掲げる保険を除く)	△ 2,283百万円
同上に係る出再支払備金繰入額	△ 319百万円
差引(イ)	△ 1,964百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る支払備金繰入額(口)	0百万円
計(イ+口)	△ 1,964百万円

(5) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	5,252百万円
同上に係る出再責任準備金繰入額	7,559百万円
差引(イ)	△ 2,307百万円
その他の責任準備金繰入額(口)	106百万円
計(イ+口)	△ 2,200百万円

(6) 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	0百万円
有価証券利息・配当金	260百万円
計	260百万円

2. 退職給付費用は、損害調査費ならびに営業費及び一般管理費として計上しております。退職給付費用の内訳は次のとおりであります。

勤務費用	190百万円
利息費用	8百万円
期待運用収益	△ 16百万円
数理計算上の差異の費用処理額	31百万円
過去勤務債務の費用処理額	－百万円
退職給付費用	214百万円

3. (会計方針の変更)

保険料の計上に関する会計方針の変更

当会計期間より、収入保険料の計上基準を従来の期中においては保険料の入金時に計上を行い、期末時点において始期日調整を行う基準から、保険契約の始期日に基づいて計上する基準に変更しております。当該変更は、会計システムの刷新により当該処理が期中を通じて行える環境が整ったこと、収入保険料について保険契約期間に基づいたより実態に応じた保険料計上を行うことを目的とするものであります。また、既経過保険料は保険料の計上の翌月から保険契約の経過月に応じて認識しているため、当該保険料の計上基準の変更に伴い、責任準備金に含まれる未経過保険料の金額に変動が生じています。

当該会計方針の変更は遡及適用され、その結果、遡及適用を行う前と比べて、当会計期間の期首において、利益剰余金が2,586百万円減少しております。

4. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(3)日本における保険業のキャッシュ・フロー計算書 Cash Flow Statements

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

科目	Item	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)
営業活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Operating Activities		
税引前当期純利益(△は損失)	Pretax Current Net Income	264	△ 50
減価償却費	Depreciation Expenses	569	589
貸倒損失	Bad Debts Loss	1	—
支払備金の増減額(△は減少)	Increase in Loss Reserves	△ 2,044	△ 1,964
責任準備金の増減額(△は減少)	Increase in Underwriting Reserves etc.	936	△ 2,200
貸倒引当金の増減額(△は減少)	Increase in Reserve for Bad Debts	0	△ 4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	Increase in Reserve for Retirement Benefits	△ 17	14
価格変動準備金の増減額(△は減少)	Increase in Reserve for Price Fluctuations	17	16
利息及び配当金収入	Interest and Dividend Income	△ 266	△ 260
有価証券関係損益(△は益)	Loss and Gain on Securities	7	△ 444
支払利息	Interest Expenses	0	0
為替差損益(△は益)		0	2
有形固定資産関係損益(△は益)	Loss and Gain on Tangible Fixed Assets	△ 9	109
無形固定資産関係損益(△は益)	Loss and Gain on Intangible Fixed Assets	0	12
その他資産(除く投資活動関連・財務活動関連)の増減額(△は増加)	Increase in Other Assets (Excl. Investing and Financing Activities)	△ 15,649	11,672
その他負債(除く投資活動関連・財務活動関連)の増減額(△は減少)	Increase in Other Liabilities (Excl. Investing and Financing Activities)	15,021	△ 8,190
小計	Sub-Total	△ 1,167	△ 698
利息及び配当金の受取額	Interest and Dividend Income	401	344
利息の支払額	Interest Paid	0	0
法人税等の支払額	Taxes Paid	△ 440	△ 129
営業活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Operating Activities	△ 1,207	△ 482
投資活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Investing Activities		
有価証券の取得による支出	Expenses for Acquisition of Securities	△ 13,242	△ 19,216
有価証券の売却・償還による収入	Income on Sales and Redemption of Securities	14,529	20,250
資産運用活動計	Total Investing Activities	1,287	1,034
(営業活動及び資産運用活動計)	(Total Operating & Investing Activities)	(79)	(551)
有形固定資産の取得による支出	Expenditures for Acquisition of Tangible Fixed Assets	△ 63	△ 536
有形固定資産の売却による収入	Income on Sales of Tangible Fixed Assets	34	22
無形固定資産の取得による支出	Expenditures for Acquisition of Intangible Fixed Assets	△ 1,180	△ 833
投資活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Investing Activities	77	△ 313
財務活動によるキャッシュ・フロー	Cash Flow from Financing Activities		
リース債務の返済による支出	Expenditures for Reimbursement of Lease Liabilities	△ 7	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー	Total Cash Flow from Financing Activities	△ 7	△ 7
現金及び現金同等物に係る換算差額	Difference Attributed to Conversions of Cash and Cash Equivalents	0	△ 2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	Increase in Cash and Cash Equivalents	△ 1,138	△ 805
現金及び現金同等物期首残高	Cash and Cash Equivalents :Beginning Balance	3,294	2,156
現金及び現金同等物期末残高	Cash and Cash Equivalents :Ending Balance	2,156	1,350

(注)平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

平成29年度(2017年度)のキャッシュ・フロー計算書の注記

- 現金及び現金同等物の範囲は、「現金及び預貯金」と「取得日から償還日までの期間が3ヵ月以内の債券等」としております。
- 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりです。

平成30年(2018年)3月31日現在

現金及び預貯金	1,350百万円
有価証券	44,214百万円
現金同等物以外の有価証券	△44,214百万円
現金及び現金同等物	1,350百万円

- 投資活動によるキャッシュ・フローには、保険事業に係る資産運用業務から生じるキャッシュ・フローを含んでおります。
- 重要な非資金取引の内容
当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産および債務の額は、それぞれ1百万円です。
- 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(4) 日本における直近の2事業年度の株主資本等変動計算書 Statements of Changes in Net Assets

平成28年度(2016年度)株主資本等変動計算書 平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

	株主資本 Owner's Equity				株主資本 合計 Total Owner's Equity	評価・換算差額等 Unrealized Gain / Loss		純資産 合計 Total Net Assets
	資本金 Capital Stock	利益剰余金 Retained Earnings		利益剰余金 合計 Total Retained Earnings		その他 有価証券 評価差額金 Unrealized Gain / Loss - Investment	評価・換算 差額等合計 Total Unrealized Gain / Loss	
		その他利益剰余金 Other Retained Earnings	その他積立金 Other Reserve Fund					
当期首残高 Balance at the beginning of the year	6,133	—	2,651	2,651	8,785	537	537	9,322
当期変動額 Changes during the year								
資金受入 Capital Receipt	—				—			—
当期純利益又は当期純損失(△) Net Profit or Net Loss (△)			99	99	99			99
本社送金 Cash Transfer to Head Office								
その他 Other								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額) Changes (Net) except Owner's Equity during the year						156	156	156
当期変動額合計 Total Changes during the year	—	—	99	99	99	156	156	256
当期末残高 Balance at the end of the year	6,133	—	2,751	2,751	8,885	693	693	9,578

(注)平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

平成29年度(2017年度)株主資本等変動計算書 平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

	株主資本 Owner's Equity				株主資本 合計 Total Owner's Equity	評価・換算差額等 Unrealized Gain / Loss		純資産 合計 Total Net Assets
	資本金 Capital Stock	利益剰余金 Retained Earnings		利益剰余金 合計 Total Retained Earnings		その他 有価証券 評価差額金 Unrealized Gain / Loss - Investment	評価・換算 差額等合計 Total Unrealized Gain / Loss	
		その他利益剰余金 Other Retained Earnings	その他積立金 Other Reserve Fund					
当期首残高 Balance at the beginning of the year	6,133	—	2,751	2,751	8,885	693	693	9,578
当期変動額 Changes during the year								
資金受入 Capital Receipt	—				—			—
当期純利益又は当期純損失(△) Net Profit or Net Loss (△)			△ 300	△ 300	△ 300			△ 300
本社送金 Cash Transfer to Head Office								
その他 Other								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額) Changes (Net) except Owner's Equity during the year						△ 183	△ 183	△ 183
当期変動額合計 Total Changes during the year	—	—	△ 300	△ 300	△ 300	△ 183	△ 183	△ 484
当期末残高 Balance at the end of the year	6,133	—	2,450	2,450	8,584	510	510	9,094

平成29年度(2017年度)の株主資本等変動計算書の注記

1. 当社は外国損害保険会社の日本支店であり、株主資本は広義の本支店勘定のうち、送金予定のないものを記載しております。
2. 資本金は持込資本金及び供託金を含めております。

2. 日本におけるリスク管理債権の状況

Status of Loans with High Risks

1. 破綻先債権 Currently in Bankruptcy

該当ありません None

2. 延滞債権 Delinquent in Payments

該当ありません None

3. 3か月以上延滞債権 Delinquent in Payments more than 3 months

該当ありません None

4. 貸付条件緩和債権 Favorable Loan Revisions Completed

該当ありません None

5. リスク管理債権の合計額 Total Amount of Loans with High Risks

該当ありません None

3. 元本補てん契約のある信託に係る貸出金の状況

Status of Loans Involving Trusts with Contracts for Replacement of Losses

該当ありません None

4. 日本における債務者区分に基づいて区分された債権

Loans Classified by Borrower's Status

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 Bankrupt or Bankrupt for All Intents and Purposes

該当ありません None

2. 危険債権 On the Verge of Bankruptcy

該当ありません None

3. 要管理債権 Financial Status Needs Careful Monitoring

該当ありません None

4. 正常債権 Financial Status Normal

該当ありません None

5. 日本における保険会社に係る保険金等の支払能力の充実の状況(単体ソルベンシー・マージン比率)

Solvency Margin Ratio (non-consolidated)

(単位:百万円/Unit: Yen in millions)

区分	Item	平成28年度 (2017年3月31日現在) As of March 31, 2017	平成29年度 (2018年3月31日現在) As of March 31, 2018
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	Total Solvency Margin (non-consolidated)	17,345	16,934
供託金等	Deposits for License etc.	2,000	2,000
価格変動準備金	Reserve for Price Fluctuations	171	188
危険準備金	Risk Reserves	—	0
異常危険準備金	Catastrophe Loss Reserves (Includes Personal Earthquake Reserve)	5,615	5,723
一般貸倒引当金	Reserve for Ordinary Bad Debts	5	0
その他有価証券評価差額金・ 繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	Unrealized Gain/Loss on Available for Sale Securities, Deferred Gain/Loss on Hedges	867	638
土地の含み損益	Unrealized Gain/Loss on Land Holdings	—	—
持込資本金及び剰余金	Brought in Capital and Surplus	8,685	8,384
払戻積立金超過額	Excess of Refund Reserves	—	—
負債性資本調達手段等	Funding Instruments with a Debt-Like Nature	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達 手段等のうち、マージンに算入されない額	Non-Admitted Margin thereof	—	—
控除項目	Deduction	—	—
その他	Other	—	—
(B) 単体リスクの合計額	Total Risk (non-consolidated)	5,814	5,426
一般保険リスク (R ₁)	General Insurance Risk (R ₁)	4,531	4,287
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	The Third Sector Insurance Risk (R ₂)	—	—
予定利率リスク (R ₃)	Anticipated Rate-of-Return Risk (R ₃)	5	5
資産運用リスク (R ₄)	Investment Risk (R ₄)	2,499	2,544
経営管理リスク (R ₅)	Default Risk (R ₅)	150	142
巨大災害リスク (R ₆)	Catastrophe Risk (R ₆)	486	295
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	$\frac{(A)}{(B) \times (1/2)} \times 100$	596.6%	624.1%
Solvency Margin Ratio (non-consolidated)			

(注) 1.「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)、第87条(単体リスク)、第161条、及び第162条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

2.平成29年度の会計方針の変更に伴い、平成28年度の数値は変更の影響を遡及補正した数値を使用しております。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

●損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立型保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。

●こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額:上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。

「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。

- ①保険引受上の危険(一般保険リスク) : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く。)(第三分野保険の保険リスク)
- ②予定利率上の危険(予定利率リスク) : 長期保険について、実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
- ③資産運用上の危険(資産運用リスク) : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
- ④経営管理上の危険(経営管理リスク) : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
- ⑤巨大災害に係る危険(巨大災害リスク) : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険

「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。

●ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、経営の健全性を判断するために活用する客観的な指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

6. 日本における時価情報

Current Market Values

1. 有価証券 Securities

(1) 保有目的区分 By Investing Purpose

(単位:百万円 / Unit: Yen in millions)

区分	Item	平成28年度末 (2016)			平成29年度末 (2017)		
		取得原価 Amortized costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance	取得原価 Amortized costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance
売買目的有価証券	Securities Held for Trading Purposes	—	—	—	—	—	—
満期保有目的の債券	Bonds Held to Maturity	—	—	—	—	—	—
子会社及び関連会社株式	Shares of Subsidiaries and Affiliated Companies	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	Securities Available for Sale	44,169	45,132	963	43,504	44,214	709
合計	Total	44,169	45,132	963	43,504	44,214	709

(注) 1. 取得原価欄は償却原価を表示しています。

2. 時価のない有価証券については、帳簿価額としております。

(2) 形態別区分 By Portfolio

(単位:百万円 / Unit: Yen in millions)

区分	Item	平成28年度末 (2016)			平成29年度末 (2017)		
		取得原価 Amortized costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance	取得原価 Amortized costs	貸借対照表計上額 Amounts in Balance Sheet (Fair Value)	差額 Variance
公社債	Fixed Maturities	32,737	32,775	38	29,768	29,788	20
株式	Equity Securities	—	—	—	—	—	—
外国証券	Foreign Securities	5,132	5,129	△ 2	6,763	6,767	4
その他の有価証券	Other Securities	6,299	7,227	927	6,973	7,657	684
合計	Total	44,169	45,132	963	43,504	44,214	709

(注) 1. 取得原価欄は償却原価を表示しています。

2. 時価のない有価証券については、帳簿価額としております。

2. 金銭の信託 Money Trust

該当ありません None

3. デリバティブ取引(有価証券関連デリバティブ取引に該当するものを除く。) Derivatives Trading excluding Derivatives Trading related to Securities

該当ありません None

4. 保険業法に規定する金融等デリバティブ取引 Derivatives as defined by the Insurance Business Law

該当ありません None

5. 先物外国為替取引 Foreign Exchange Futures

該当ありません None

6. 有価証券関連デリバティブ取引(7に掲げるものを除く。) Derivatives Trading related to Securities excluding the trading stated in 7

該当ありません None

7. 金融商品取引法に規定する有価証券先物取引もしくは有価証券先渡取引、外国金融商品市場における有価証券先物取引と類似の取引

(国債証券等及び金融商品取引法第2条第1項第17号に掲げる有価証券のうち同項第1号の性質を有するものに係るものに限る。)

The securities futures or securities forward contracts as defined by Financial Instruments and Exchange Law, and similar trading to securities futures in foreign financial instrument market

(Among securities regulated under Part 17, Section 1, Article 2 of the Government Bonds and Financial Instruments and Exchange Law, only those having the same nature as securities under Part 1 of the same Section and Article are included.)

該当ありません None

財務諸表の正確性及び内部監査の有効性

本ディスクロージャー誌に掲載の財務諸表は、
本職として適正であることを確認します。
またスイス本社に報告した決算にかかわる内部監査の
有効性はスイス本社において確認されています。

※本誌は保険業法第111条を準用する同法第199条に基づいて
作成したディスクロージャー資料です。

2018年8月

チューリッヒ保険会社
(チューリッヒ・インシュアランス・カンパニー・リミテッド)
日本における代表者および最高経営責任者 西浦 正親

西浦正親